



新学長決まる 楠見晴重教授、第40代学長に選出



楠見晴重 次期学長

7月29日、河田倅一学長の任期満了に伴い、次期学長を選出する学長選挙会が行われた。選挙権者は関西大学学長選挙規定第9条第4項の定めに基づき、現職かつ専任の教授、准教授、専任講師、助手および副手で、当日の有権者数は612人、投票者数は559。開票の結果、楠見晴重

教授が投票総数559票中、284票を獲得し、第40代の関西大学学長に選出された。任期は10月1日から3年間。

楠見教授は関西大学大学院を修了し、1982年関西大学工学部の助手として着任。専任講師、助教授を経て、2002年に教授就任。その後の工学部改編に伴い、2007年から環境都市工学部教授、同学部長を務める。2008年より理事を歴任。研究分野は地盤工学。

**高槻ミュージックキャンパス
 「初等部・中等部・高等部」児童・生徒募集開始**

2010年4月開校予定の『関西大学高槻ミュージックキャンパス』に設置される「関西大学初等部・中等部・高等部」(いずれも設置認可申請中)の児童・生徒募集概要が発表された。入試説明会は8月より順次開催中。



●詳細ウェブサイト
 [入試説明会]
<http://www.kansai-u.ac.jp/tnc/exam/index.html>
 [募集概要]
<http://www.kansai-u.ac.jp/tnc/exam/outline.html>

●お問い合わせ(月～金曜日 9:00～17:00)
 関西大学初等部開設準備室 TEL. 06-6368-1352
 関西大学中等部開設準備室 TEL. 06-6368-1423
 関西大学高等部開設準備室 TEL. 06-6368-1402

**ICISが東アジア文化交渉学会を創立
 CSACも国際シンポジウムを開催**

関西大学は文部科学省グローバルCOEプログラムの拠点である文化交渉学教育研究拠点(ICIS)が中心となって東アジア文化交渉学会を設立し、6月27日、千里山キャンパスで、創立総会ならびに記念講演会、第1回年次大会を開催した。テーマは「多元文化交渉への新しいアプローチ」。記念講演は文化庁長官の青木保氏、基調講演は国立台湾大学人文社会高等研究院院長の黄俊傑氏により行われた。

また、翌28日にはアジア文化交流研究センター(CSAC)第5回国際シンポジウムを同キャンパスで開催。テーマは「東アジアにおける文化情報の発信と受容」、基調講演は本学の藤田高夫教授と松浦章教授により行われた。

この度の東アジア文化交渉学会創立にあたり、入江昭氏(ハーバード大学名誉教授・東アジア文化交渉学会顧問)、マーティン・コルカット氏(プリンストン大学教授・東アジア文化交渉学会理事)、フランシス・フクヤマ氏(ジョンズ・ホプキンス大学教授)、ウィリー・ヴァンドゥワラ氏(ルーヴェン・カトリック大学教授・CSAC研究員)の4氏に関西大学の名誉博士号を贈呈することが決定し、両日において贈呈式も行われた。



(左から) マーティン・コルカット氏、河田倅一学長、入江昭氏 (左から) フランシス・フクヤマ氏、河田倅一学長、ウィリー・ヴァンドゥワラ氏

**リクルート社『進学ブランド力調査2009』で
 関西圏第1位**

株式会社リクルート社が実施した『進学ブランド力調査2009』において、昨年に続き、関西大学が関西圏における「志願度」「知名度」の両ランキングで第1位となった。この調査は、関東・東海・関西エリア在住で2010年3月に卒業を予定している高校生74,000人を対象に行われ、関西圏における本学のブランド力の高さが示されることとなった。